令和８年10月20日

各関係機関の長　殿

新潟大学脳研究所長
松　井　秀　彰

ブレインヘルスケア領域 脳神経内科学分野 教授候補者の推薦について（依頼）

謹 啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて，本研究所では，教授候補者選考を下記のとおり実施します。

つきましては，貴学（学部等）又は貴機関に適任者がございましたら，ご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬　具

記

新潟大学脳研究所は，ヒト脳の研究所として発足以来，脳機能の解明と脳疾患の克服を目指し，全国共同利用・共同研究拠点として脳研究に貢献してまいりました。

ブレインヘルスケア領域は，令和８年４月の組織再編により設置された，多様な脳疾患を対象とする臨床連携型研究拠点です。認知症，神経変性疾患，脳血管障害，てんかん，脳腫瘍等を対象に，臨床神経学，神経病理学，分子遺伝学，脳画像・分子イメージング，データ科学等を統合し，病態の本質的理解から診断・予測・治療・予防へつなぐ研究を推進します。また，医学部・医歯学総合病院，地域医療機関，国内外の研究機関及び産業界と連携し，研究成果の社会実装を目指します。

脳神経内科学分野は，大学病院における高度な脳神経内科診療を基盤として，臨床現場から得られる課題，臨床情報及び疾患由来試料と，本研究所が有する脳疾患標本資源，神経病理学，分子遺伝学，脳画像・分子イメージング，データ科学等の研究基盤を結び付け，脳神経疾患の病態解明と診断・治療法の開発を先導することを使命としています。あわせて，医学教育，専門医・大学院教育及び地域の脳神経内科・難病医療を担っています。

本公募では，脳神経内科医として診療・教育を担う十分な能力を備えた上で，独自性の高い研究構想と国際的競争力を有し，臨床と本研究所の多様な研究資源を往還しながら，世界を先導する脳神経疾患研究を展開できる教授を求めます。また，分野の診療・教育基盤を継承・発展させ，本研究所及び本学の関連部門との連携を通じて，次代の脳神経内科学と脳疾患研究を切り拓くことを期待します。

【求める人材像】

1. 研究に関する要件
   - 脳神経疾患に関する基礎研究，臨床研究又は橋渡し研究において，国際的に高く評価される卓越した研究実績を有し，独立した研究プログラムを発展させてきたこと。
   - 明確で独創的な研究構想を有し，臨床上の課題と本研究所の研究資源を結び付け，病態の本質的理解から診断・バイオマーカー・治療法の開発までを先導できること。
   - 臨床情報・疾患由来試料，脳疾患標本，神経病理，ゲノム・オミクス，脳画像，データ科学等を自ら又は共同研究により統合し，国際共同研究，コホート，レジストリ，バイオバンク，臨床試験等へ発展させられること。
2. 臨床・教育に関する要件
   - 大学病院における脳神経内科診療の責任を担い，高度で患者中心の診療体制を維持・発展させられること。
   - 医学部学生，研修医，専攻医，大学院生及び若手研究者の教育・指導実績を有し，総合的な臨床力を持つ脳神経内科医と臨床医科学者（Clinician-Scientist）の双方を育成できること。
   - 新潟県内外の関連医療機関と協働し，地域医療・難病医療ネットワークを維持・発展させられること。
3. 連携・組織運営に関する要件
   - 本研究所の神経病理学，分子遺伝学，脳画像・分子イメージング，データ科学，基礎神経科学等の各分野，医学部・医歯学総合病院及び学内外の機関と協働し，分野横断的な研究を推進できること。
   - 競争的研究資金を継続的に獲得し，人材及び研究資源を適切に運用して，若手が自立し成長できる研究・診療組織を構築できること。
   - 全国共同利用・共同研究拠点としての活動，国内外の共同研究及び産学官連携を主導し，本分野のみならず脳研究所全体の発展に貢献できること。
4. 重視する点
   - 研究者としての卓越性，独創性及び将来性を最も重視し，脳研究所の教授として国際的な研究を主導するとともに，脳神経内科の診療，教育及び分野運営を責任をもって担う明確な将来構想を有すること。
   - 多様な背景とキャリアを有する構成員を尊重し，公正で活力ある教室運営を行えること。
   - 国内外に成果を発信し，次世代のリーダーを育成する強い意欲を有すること。

【応募資格】

- 我が国の医師免許を有し，本学医歯学総合病院における診療に従事できること。
- 博士の学位を有すること。
- 日本神経学会認定神経内科専門医及び指導医，又はこれらと同等の資格・臨床経験を有すること。

１．公募の職名等

(1) 職名・人員（勤務条件）　教授・１名(任期なし，年俸制)

(2) 所属　新潟大学脳研究所 ブレインヘルスケア領域 脳神経内科学分野

(3) 採用予定日　令和９年７月１日以降のできるだけ早い時期

２．応募書類（全て各１部）

(1) 履歴書（様式自由　ただし，写真添付，氏名自署のこと）

(2) 業績目録（様式自由　ただし，英文著書，英文原著論文，英文総説，競争的資金（科学研究費，AMED等の取得状況および期間総額の直接経費），学会賞その他受賞歴を区分し，この順に記載したもの。コレスポンディングオーサーの論文については先頭に○印をつける。いずれも直近から番号をつけ記載する。(3)に引用する論文は番号を太字とし，直近の総引用数を付記する。）

(3) 主な業績文献 PDF

(4) 研究に関する実績と将来構想（応募者独自の研究の強み，本分野及び脳研究所において展開する研究構想並びに具体的な貢献を含む。様式自由，10ポイント以上，A4判2枚以内）

(5) 臨床及び教育に関する実績と将来への抱負（様式自由，10ポイント以上，A4判２枚以内）

(6) 教室運営に関する抱負（様式自由，10ポイント以上，A4判２枚以内）

(7) 国内外を問わず該当研究分野における研究者等からの学問及び人物評価書（推薦書）（様式自由，２件以上，封をして応募書類に同封）

・推薦書に係る依頼は，応募者から評価者へ直接行うこと。
・申請者は，推薦者の氏名・連絡先（住所，E-mailアドレス，電話番号）を申請書内に明記すること。

３．応募締切日　令和８年11月30日（月）必着

４．その他

(1) 提出いただいた選考関係書類は返送しませんので，御了承願います。

(2) 最終選考に進まれた場合には，講演を依頼しますので，御承知おき願います。

(3) 新潟大学では，ダイバーシティ推進センター（https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/）を設置し，女性研究者支援を推進しています。

５．応募書類送付先

〒951-8585　新潟市中央区旭町通１－757

新潟大学脳研究所事務室庶務係

封筒に「脳神経内科学分野教授選考応募書類在中」と朱書きし，簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。

応募書類はPDFファイルでの提出も受け付けています。下記メールアドレスへ送付ください。その場合，応募書類のうち(7)推薦書のみ郵送願います。

６．問合せ先

新潟大学脳研究所事務室庶務係

TEL：025-227-0601　E-MAIL：noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

※原則，メールによりお問い合わせください。

７．参考ＵＲＬ

新潟大学

https://www.niigata-u.ac.jp/

脳研究所

https://www.bri.niigata-u.ac.jp/

脳研究所 脳神経内科

https://www.neurology-bri.jp/